

# 選挙管理委員会事務局



事務事業評価票

事務事業				所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0102500		事務事業	法令等追録事務事業			細事業	選挙管理委員会事務局関係事務事業		
事業目的	選挙執行上の基本となる最新の法令等を確認できるようにしておく。									
事業対象	事務局職員		事業概要	選挙事務執行に関する図書の加除整理を行い、最新の法令等を確認できるようにしておく。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—		
						●				
事業費 (円)	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比	
	78,989	73,000	55,081	75.5%	82,000	112.3%	73,000	▲ 9,000	89.0%	
事業の重要業績評価指標 (KPI)										
指標名 (単位)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
				上半期	下半年期 (見込み)	目標値				
加除追録回数		30	20	9	20	25				
令和4年度決算	今後の進め方 (成果と課題)									
	現状維持	選挙事務を適正に執行するため、参考図書等は最新の内容のものにしておく必要があり、東京都や関係団体からの通知と合わせて有効に活用できるよう整備が必要である。								
令和6年度予算編成	現状分析									
	視点	現状分析	理由 (根拠)							
	事業目的に対する有効性	普通	選挙執行の実務にあたり最新の内容のものが必要であり、インターネット等の情報と合わせて参考にしている。							
	事業実施方法の妥当性	普通	公選挙法の改正等に合わせ、法令の解説や実務について最新の参考図書を備えておく必要がある。							
次年度の実施方針と予算計上の考え方										
現状維持	選挙事務遂行上必要となる法令の解説や実務に関する参考図書として引き続き必要である。インターネットと併用するなど、有効に活用するよう努めていく。									

事務事業評価票

事務事業評価票				所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0113300		事務事業	選挙管理委員会事務事業			細事業	—		
事業目的	公職選挙法に基づき、各種選挙が適正に執行されるよう各種法令に基づき事務を管理する。通常の選挙の他、国民投票の執行や地方自治法に基づく直接請求の署名審査に関する事務、検察審査会法に基づく検察審査員候補者の選定に関する事務及び裁判員の参加する刑事裁判に関する法律に基づく裁判員候補者の選定に関する事務を執行する。									
事業対象	選挙管理委員		事業概要	定例委員会、臨時会を開催し選挙人名簿の登録の決定や、各種選挙における重要事項を審議し決定する。検察審査員候補者及び裁判員候補者の選定をくじ引きにより行う。全国市区選挙管理委員会連合会をはじめとする団体の会議、研修会へ参加する。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—		
	●	●								
事業費 (円)	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比	
	3,402,480	3,472,000	3,412,312	98.3%	3,472,000	100.0%	3,501,000	29,000	100.8%	
事業の重要業績評価指標 (KPI)										
指標名 (単位)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
				上半期	下半期 (見込み)	目標値				
委員会開催回数		19	18	15	6	18				
令和4年度決算	今後の進め方 (成果と課題)									
	現状維持	地方自治法や規程に基づき、選挙管理委員会の運営を行っている。令和4年度は参議院議員選挙を執行した。昨年に引き続き手指消毒等のコロナ対策を行いながらの選挙となった。コロナ禍も落ち着き、上部団体の会議や研修も開催されるようになってきたためしっかりと出席をしていく。次回選挙においても適正に管理執行し、その他の事務についても漏れなく進めて行く。								
令和6年度予算編成	現状分析									
	視点	現状分析	理由 (根拠)							
	事業目的に対する有効性	高い	公職選挙法に基づき、各種選挙を管理執行している。検察審査員候補者及び裁判員候補者の選定に関する事務も遅滞なく適正に執行している。							
	事業実施方法の妥当性	高い	選挙の執行管理だけでなく、定例会において期日前投票所の設置や投票所の今後の在り方等について協議を進めている。							
次年度の実施方針と予算計上の考え方										
現状維持	次年度は引き続き定例会の開催と、予定されている東京都知事選挙の管理執行を行う。12月に現委員の任期が満了になるため、委員の交代に必要な予算を計上する。									

事務事業評価票

事務事業評価票				所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0113400		事務事業	選挙関係の一般事務事業			細事業	—		
事業目的	選挙管理委員会事務局における庶務的な事務を適切に執行する									
事業対象	選挙管理委員会事務局		事業概要	選挙管理委員会事務局の庶務的な業務として消耗品の購入やファクシミリの通信費の計上、文書管理規程に基づく文書の発送や收受などをおこなう。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—		
		●								
事業費 (円)	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度			
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比	
	148,671	155,000	567,189	365.9%	1,095,000	706.5%	208,000	▲ 887,000	19.0%	
事業の重要業績評価指標 (KPI)										
指標名 (単位)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度				
				上半期	下半年期 (見込み)	目標値				
文書取扱件数		643	845	141	200	600				
令和4年度決算	現状維持	選挙管理委員会事務局における庶務的な事務を行っており、事務局の運営に必要な事業となっている。次年度においても円滑に運営できるよう事務を進めて行く。								
	現状分析									
令和6年度予算編成	視点	現状分析	理由 (根拠)							
	事業目的に対する有効性	高い	選挙管理委員会事務局の庶務的な事務、文書事務などが円滑に行なわれている。							
	事業実施方法の妥当性	高い	選挙管理委員会事務局の運営に必要な事務事業である。							
次年度の実施方針と予算計上の考え方										
令和6年度予算編成	現状維持	郵送料、FAXの通信費、点字封筒の作成など庶務的な事務を行うための予算を計上した。選挙執行年における一般事務の補助として時間額会計年度任用職員を任用していたが、月額会計年度任用職員を要望するにあたり予算を減額している。								

事務事業評価票

事務事業				所管課	選挙管理委員会事務局				
事業番号	0113500		事務事業	選挙人名簿事務事業			細事業	—	
事業目的	公職選挙法に基づき選挙人名簿の調製を行う。他市区町村からの通知により、失権者名簿の管理を行う。海外公館や出国時の申請手続きに基づき在外選挙人名簿を調製する。								
事業対象	選挙人名簿、在外選挙人名簿登録・抹消対象者		事業概要	公職選挙法第19条に基づく選挙人名簿の調製及び第30条の2に基づく在外選挙人名簿の調製や第11条に基づく失権者の管理を行う。政治活動や学術調査のための選挙人名簿抄本の閲覧への対応を行う。					
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●								
事業費 (円)	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	10,842	81,000	33,104	40.9%	89,000	109.9%	90,000	1,000	101.1%
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
選挙人名簿 (在外含む) 登録者 (人)		107,148	107,411	107,792	108,000	108,000			
令和4年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	選挙人名簿、在外選挙人名簿の登録等の事務については適正に執行されている。在外選挙人名簿の登録等の事務については、海外の郵便事情等考慮し余裕をもって進める必要があった。また、選挙人名簿の閲覧については、市議会議員選挙の前という事もあり政治活動のための閲覧数が増加している。本事業は、現状のまま法令に基づき適正に進めて行く。							
令和6年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	公選法に規定されている選挙人名簿の調製を年4回の定時登録に合わせて行っている。また、在外選挙人名簿の登録・抹消は毎月定例の委員会にて随時行っている。						
	事業実施方法の妥当性	高い	選挙人名簿については住民基本台帳より電算処理にて調整している。また、閲覧業務に対応するため、紙の名簿も作成している。在外選挙人名簿については登録数も少ないため、エクセルデータにより管理している。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
現状維持	選挙人名簿の調整、閲覧業務を行う。基幹系システムの標準化に伴い、在外選挙人名簿はシステムによる管理に移行するが、登録手続きについては従前と変わらないため、在外選挙人名簿の登録、抹消に要する郵送料を計上した。								

事務事業評価票

事務事業			所管課	選挙管理委員会事務局					
事業番号	0113700		事務事業	選挙常時啓発事務事業			細事業	—	
事業目的	公職選挙法第6条の趣旨に基づき選挙が公明かつ適正に行われるように、有権者の政治意識の向上に努める。また、市民全体が選挙に対して関心が持てるよう明るい選挙の推進を図る。								
事業対象	市民		事業概要	明るい選挙推進協議会と連携・協力し明るい選挙ポスターコンクールや話し合い活動、選挙啓発講演会などの事業を行う。市内のイベントでの模擬投票や、中学校の生徒会選挙への機材の貸出しを行う。					
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●								
事業費 (円)	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	1,193,347	1,498,000	1,233,218	82.3%	1,531,000	102.2%	1,534,000	3,000	100.2%
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
明るい選挙推進委員啓発活動		8	13	9	11	20			
令和4年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国分寺まつりや成人式での啓発事業、明るい選挙啓発講演会は中止となった。それでも学芸大学との話し合い活動、ポスターコンクール、啓発誌「しろばら」の発行は継続して行うことができた。また市内の中学校に対し生徒会選挙で使用する投票箱、記載台の貸出を行った。7月の参議院選挙では投票率が26市中2番目となり、コロナ禍においても高い投票率を維持している。今後は、コロナ前と同様の活動に戻しつつ、アウトカムを意識した事業の在り方について明るい選挙推進協議会と連携し検討を進める。							
令和6年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性	高い	市議会議員選挙における駅頭啓発事業を再開するなど、コロナ前と同じように啓発活動ができるようになった。						
	事業実施方法の妥当性	普通	啓発事業は明るい選挙推進協議会が主体となって実施をしている。準備等に係る職員の負担軽減が課題となっている。						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
事業縮小	次年度も引続き常時啓発活動と、選挙時における啓発活動を実施する。ただし、明るい選挙啓発講演会についてはコロナ前から一般市民の参加者が減少しており、予算、事務量に対し、啓発の目的が十分に達せられないため、廃止とする。明るい選挙ポスターコンクールの応募者減少に伴い、予算の精査を行った。								

事務事業評価票

事務事業評価票				所管課	選挙管理委員会事務局				
事業番号	0113900		事務事業	参議院議員選挙事務事業			細事業	—	
事業目的	任期満了に伴う衆議院議員選挙を管理執行する。								
事業対象	選挙人、候補者、事務従事者		事業概要	公職選挙法に基づき、選挙人名簿の調整や入場整理券の発送、ポスター掲示場の設置等の準備や投票所及び期日前投票所の運営、不在者投票・在外投票の受付や事務処理、開票等の一連の事務を滞りなく適正に執行する。					
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●	●							
事業費 (円)	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	—	64,833,000	64,760,127	99.9%	—	—	—	—	—
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
投票率 (%)		—	61.90	—	—	—		—	
令和4年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	法令に基づき参議院議員選挙の管理執行を行った。コロナ禍での4度目の選挙となり、引続き新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行ったうえで投開票事務を行った。 今回の選挙では、投票率が61.90%となり26市中2番目に高い投票率となった。 今後も、不在者投票の拡充など投票環境の向上に努めるとともに、法令に基づき適正な選挙を執行して行く。							
令和6年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性		—						
	事業実施方法の妥当性		—						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
—									

事務事業評価票

事務事業				所管課	選挙管理委員会事務局				
事業番号	0114200	事務事業	市議会議員選挙事務事業			細事業	—		
事業目的	令和5年4月30日任期満了による市議会議員選挙執行に伴う事務								
事業対象	選挙人、候補者、事務従事者	事業概要	令和5年4月23日執行の市議会議員選挙に向け、立候補届出書類の作成や立候補予定者説明会の開催、投票所入場整理券の作成など準備に係る事務を行った。						
事業根拠	法令等	市例規	市要綱	総合ビジョン	その他計画	予算のみ	総合ビジョン 施策名	—	
	●	●							
事業費 (円)	令和3年度	令和4年度			令和5年度		令和6年度		
	決算額	予算額	決算額	執行率	当初予算額	前年度比	当初予算額	増減額	前年度比
	0	4,102,000	1,451,819	35.4%	82,337,000	2007.2%	—	—	—
事業の重要業績評価指標 (KPI)									
指標名 (単位)		令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度			
				上半期	下半期 (見込み)	目標値			
立候補予定者説明会参加人数 (人)		0	27	—	—	—			
令和4年度決算	今後の進め方 (成果と課題)								
	現状維持	令和5年執行の市議会議員選挙に向け、立候補予定者説明会の開催と届出書類の事前審査を行った。選挙期日が4月23日なので、早めに準備を進める必要があった。 次回の市議会議員選挙でも、今回同様に予算措置を行い事前に準備を進めて行くようにする。							
令和6年度予算編成	現状分析								
	視点	現状分析	理由 (根拠)						
	事業目的に対する有効性		—						
	事業実施方法の妥当性		—						
次年度の実施方針と予算計上の考え方									
—									